

# 暗号資産システム 操 作 要 領

R3年4月

大阪局 電商担当

○ 作成目的

- ・ 暗号資産取引での [REDACTED]

○ 主にできること

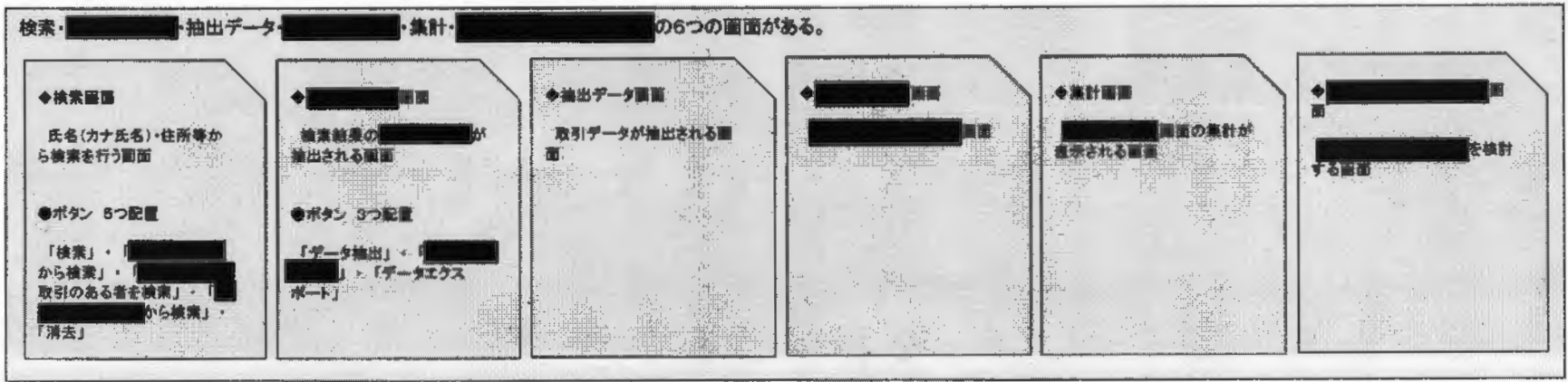
- ・ [REDACTED]との取引がある [REDACTED]の検索
- ・ 保有している [REDACTED]の検索
- ・ [REDACTED]との取引がある者を検索
- ・ 取引データの抽出
- ・ [REDACTED]及び集計
- ・ [REDACTED]の抽出

○ 主な注意事項等

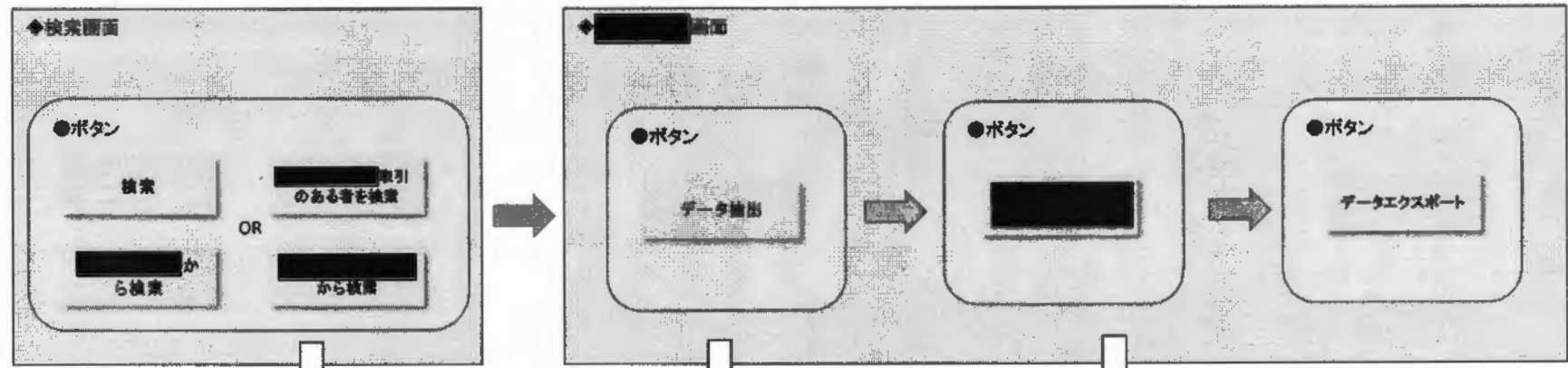
- ・ [REDACTED]は当方で、作成したのもであり、[REDACTED]で使われているものではない。
- ・ [REDACTED]名の [REDACTED]の略である。
- ・ [REDACTED]については、[REDACTED]に帰属する [REDACTED]ものではなく、取引の中から [REDACTED]に帰属する [REDACTED]ものを当方で抽出したものである。

システムのイメージ

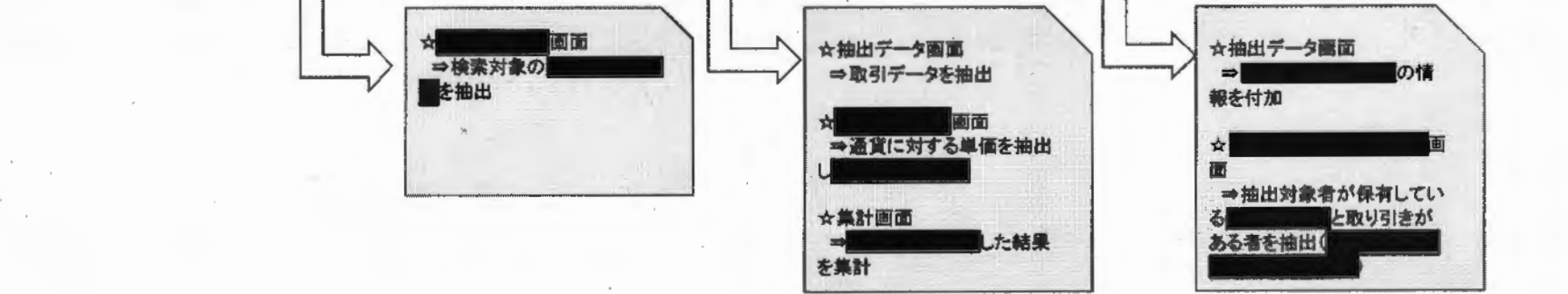
画面構成

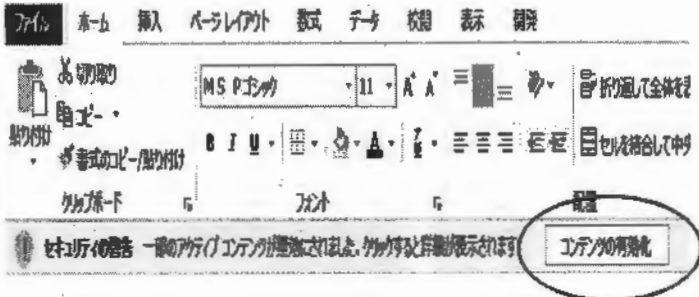
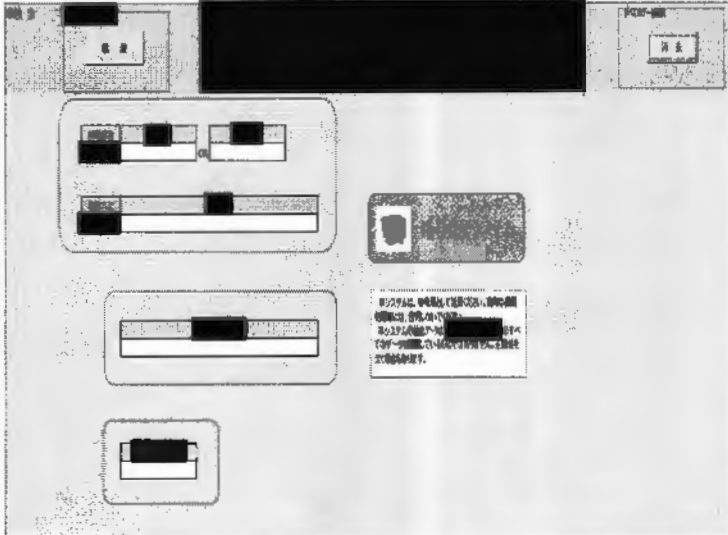
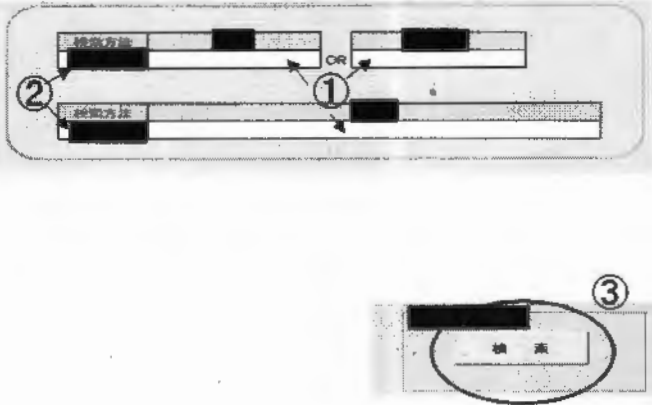


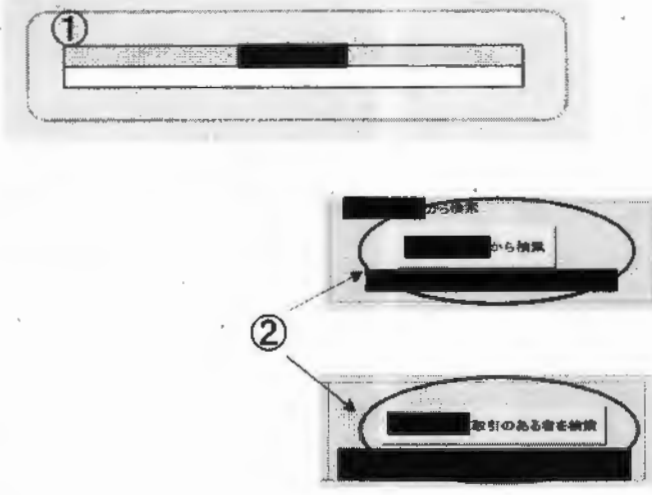
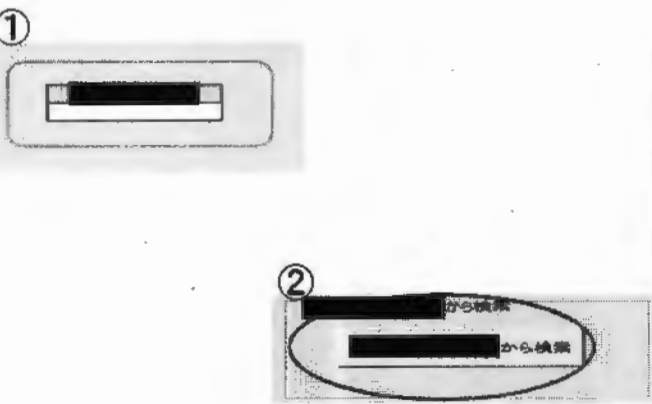
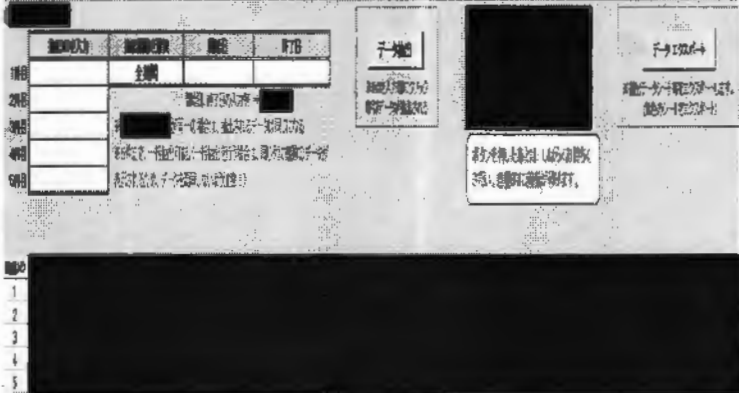
画面及びボタンの流れ



作成されるデータ



項番	画面	操作要領等
1		<p>コンテンツの有効化をクリック</p>
2	<p>検索画面</p> 	<p>【検索画面の説明】</p> <p>この画面は検索画面である。検索には、3つの方法がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 [redacted] から検索</li> <li>2 [redacted] から検索</li> <li>3 [redacted] から検索</li> </ol>
3	<p>検索画面</p> 	<p>【検索方法1】 ☆操作</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 [redacted] から検索</li> </ol> <p>① [redacted] の入力 ([redacted] は組み合わせによる検索が可能) [redacted] にスペースは不要</p> <p>② 検索方法 ([redacted]) を選択</p> <p>③ 『検索』ボタンをクリック</p> <p>⇒検索結果に一致する [redacted] が [redacted] 画面に抽出される。</p> <p>※ [redacted] を選択する場合は、わかるころまで [redacted] を入力しできるだけ対象者を限定して抽出ができるようにすること! 例えば [redacted] だけで検索すると、大量なデータが抽出されてしまうため。</p> <p>検索終了後は、 [redacted] 画面に自動的に移行する。</p>


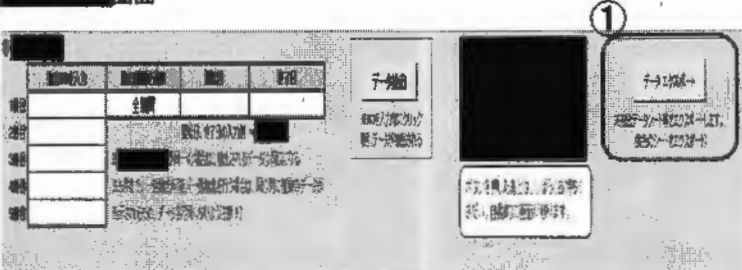
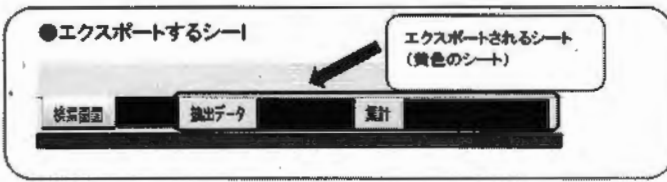
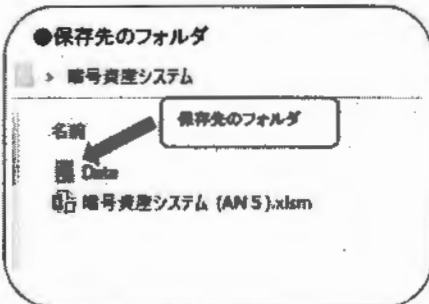
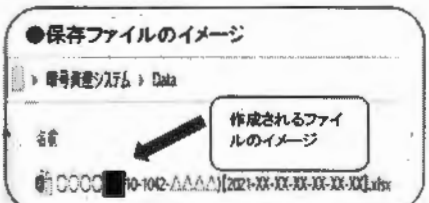
項番	画面	操作要領等
4	<p>検索画面</p> 	<p>【検索方法2】 ☆操作</p> <p>2  から検索</p> <p>①  を入力  (1)  から  を検索する場合  ② 『 から検索』ボタンをクリック</p> <p>⇒ 画面に抽出される。</p> <p>(2) 検索対象の  との取引のある  を検索する場合  ② 『 取引のある者を検索』ボタンをクリック</p> <p>⇒  と取引がある  が 画面に抽出される。</p> <p>※(2)で抽出される  は、検索対象の  と取引があるすべての者を抽出しているため、  とは限らないので注意！</p> <p>検索終了後は、 画面に自動的に移行する。</p>
5	<p>検索画面</p> 	<p>【検索方法3】 ☆操作</p> <p>3  から検索</p> <p>①  を入力</p> <p>② 『 から検索』ボタンをクリック</p> <p>⇒検索結果に一致する  が 画面に抽出される。</p> <p>検索終了後は、 画面に自動的に移行する。</p>
6	<p>画面</p> 	<p>【画面の説明】</p> <p>この画面は、上記の検索により検索した結果が抽出される画面である。</p> <p>【参考】</p> <p> は当方で、作成したのもであり、  で使われているものではない。</p> <p>を受けているものではなく、取引の中から  されるものを当方で抽出したものである。</p> <p> をキーとして取引データを抽出するため、 画面の  に同一の  が表示されている場合は、その内の一つの抽出IDを入力すると  に該当す取引データが抽出される。</p>

項番	画面	操作要領等
7		<p>【データ抽出方法】 ☆操作</p> <p>① 取引データを抽出したい者に対する抽出NOを入力  ※抽出は、最大5件まで同時に行うことが可能である。ただし、2件目以降は、1件目のデータの下部に抽出されるため、取引を混同しないよう注意！</p> <p>② 抽出期間を選択  全期間又は期間を指定を選択  期間を指定した場合は、開始日、終了日を [ ] の形式で入力。</p> <p>③ 『データ抽出』ボタンをクリック</p> <p>⇒抽出データ画面に、抽出NOに該当する取引データが抽出され、同画面に自動的に移行する。  同時に、 [ ] 画面に、 [ ] で計算した [ ] が抽出される。【項番14を参照】また、 [ ] が集計画面に抽出される。</p>
8	<p>抽出データ画面(画面左側)</p>	<p>【抽出データ画面(画面左側)の説明】</p> <p>この画面は、上記のデータ抽出結果が表示される画面である。</p>
9		<p>【 [ ] 】 ☆操作</p> <p>[ ] が必要な場合に行う。</p> <p>① [ ] 画面に戻る。(データ抽出終了後は、一度抽出データ画面に自動的に移行しているため)</p> <p>② 『 [ ] 』ボタンをクリック</p> <p>⇒ [ ] に一致するデータがあれば、 [ ] が、抽出データ画面の [ ] と [ ] [ ] 画面に抽出される。また、 [ ] するデータがあれば、抽出データ画面の [ ] [ ] [ ] 欄に抽出される。【項番10・11を参照】</p> <p>[ ] 後、抽出データ画面に自動的に移行する。</p>

項番	画面	操作要領等
10	<p>抽出データ画面(画面中央)</p> 	<p>【抽出データ画面(画面中央)の説明1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Redacted] 情報</li> </ul> <p>この画面は、[Redacted] を行った結果が抽出される画面である。</p> <p>抽出データ画面(画面左側)の [Redacted] 欄の [Redacted] を抽出しているため、検索対象者が [Redacted] している場合は、[Redacted]。検索対象者が [Redacted] している場合は、[Redacted] となっている。なお、[Redacted] は青文字で表示している。該当するデータがない場合は、空欄となっている。</p> <p>複数欄の該当箇所に複数と表示されている場合は、[Redacted] と一致する者が複数ある場合である。この画面の [Redacted] は1件のみを表示しているため複数の者を確認したい場合は、複数と表示されている列の [Redacted] を検索画面の [Redacted] 欄に入力し、『[Redacted] 取引のある者を検索』ボタンをクリックする(項番4 2(2)②の操作)。</p> <p>[Redacted] している場合の [Redacted] については、[Redacted] 画面で確認する。【項番12を参照】</p>
11	<p>抽出データ画面(画面右側)</p>  <p>抽出データ画面(抜粋)</p> 	<p>【抽出データ画面(画面右側)の説明2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● [Redacted]</li> </ul> <p>この画面は、[Redacted] を行った結果が抽出される画面である。</p> <p>抽出データ画面(画面左側)の [Redacted] する情報を抽出している。</p> <p>[Redacted] は青文字で表示している。</p> <p>本システム作成日現在では、[Redacted] が抽出される。</p>

項番	画面	操作要領等
12	<p>画面(画面左側)</p> 	<p>【画面(画面左側)の説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 画面(画面左側)の抽出対象の欄を、抽出対象の欄に抽出されている。抽出対象の欄は、抽出対象の欄(抽出対象者が抽出対象者の欄)であり、この欄に抽出されているデータが抽出対象者の欄に抽出されている。</li> <li>※抽出対象と抽出対象者が混在しているため注意!</li> </ul> <p>【参考】</p> <p>当方で抽出対象者が抽出対象者の欄に抽出されていることがなく、抽出対象者が抽出対象者の欄に抽出されていることができない。このためこの画面では、目視により確認する必要がある。また、抽出対象者を抽出データ画面に表示させなかった理由は、抽出対象者の取引と他者の取引を混同してしまう恐れがあるためである。(抽出データ画面の取引データは、抽出対象者の取引データのみである。)</p>
13	<p>画面(画面右側)</p> 	<p>【画面(画面右側)の説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 画面(画面右側)の抽出対象の欄に抽出されている。抽出対象の欄は、抽出対象者の欄に抽出されている。抽出対象者の欄は赤字表示している。</li> </ul>
14	<p>画面</p> 	<p>【画面の説明】</p> <p>この画面は、抽出対象者の画面のデータ抽出を行った結果、抽出される画面である。</p> <p>抽出対象者の欄に掲載されている。抽出対象者の欄を基に計算している。本システム作成日現在では、抽出対象者の欄に対応している。</p> <p>データがない場合は、空欄となる。</p> <p>この画面の集計結果が集計画面に表示される。</p> <p>【参考】</p> <p>抽出対象者の欄を、抽出データ画面に表示させたい場合は、抽出対象者の欄があるF、G列全体をコピーし、抽出データ画面のJ列にコピーしたセルの挿入を行うことで列の位置が合うようになっている。ただし、この操作を行う場合は、本システム上で行うのではなく、項番16の操作でエクスポートしたデータで行うこと!</p>





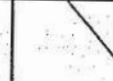


項番	画面	操作要領等
15	<p>集計画面</p> <p>●集計</p> 	<p>【集計画面の説明】</p> <p>この画面は、<b>検索画面</b>のデータ抽出を行った結果、<b>集計画面</b>の集計が表示される画面である。</p> <p>※検索画面の『消去』ボタンをクリックするとすべてのデータが消去されるが、この画面のデータは消去されない。『消去』ボタンをクリック後、『データ抽出』ボタンをクリックするまでは、<u>前回のデータが残っているため注意!</u></p>
16	<p>画面</p>  <p>①</p> <p>●エクスポートするシート</p>  <p>●保存先のフォルダ</p>  <p>●保存ファイルのイメージ</p> 	<p>【データエクスポート方法】 ☆操作</p> <p>① <b>検索画面</b>の『データエクスポート』ボタンをクリック。</p> <p>⇒「抽出データ」・「<b>抽出データ</b>」・「集計」・「<b>抽出データ</b>」の4つのシートが本システムのある「Data」フォルダ内にエクセルファイル形式でエクスポートされる。</p> <p>※本システムを保存場所の階層が深すぎると、エクスポートができない場合があるのであまり深い階層に保存しないよう注意!</p>

(様式11)

# 要件定義書

システム名 暗号資産システム  
案件番号 高松-03-005  
作成年月日 令和4年1月11日  
作成バージョン 001  
作成者 情報システム課 システム企画係

	情報システム課					開発支援業者	
	課長	主任業務分析専門官	係長	担当者	担当者	担当者	
日付	1/12	1/12	1/12	/	1/11	/	
確認印							

システム概要書




システムの概要		システム名	暗号資産システム		修正番号																						
システムの目的	暗号資産取引での [ ] を行う。				使用OS	Windows10																					
					開発言語	<input checked="" type="checkbox"/> Excel (VBA ( )) <input type="checkbox"/> C/C++ ( ) <input type="checkbox"/> Access ( ) <input type="checkbox"/> Java ( ) <input type="checkbox"/> Visual Basic ( ) <input type="checkbox"/> HTML ( ) <input checked="" type="checkbox"/> SQL (ビュー利用) <input type="checkbox"/> その他 ( )																					
					使用機器	<input checked="" type="checkbox"/> サーバ (DBサーバー SQL Server) ( ) <input checked="" type="checkbox"/> パソコン (事務用パソコン) ( ) <input type="checkbox"/> プリンタ ( ) <input type="checkbox"/> 外部記録媒体 ( ) <input type="checkbox"/> イメージスキャナ ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )																					
システムの概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [ ] との取引があるユーザの検索</li> <li>・ 保有している [ ] の検索</li> <li>・ [ ] との取引があるものを検索</li> <li>・ 取引データの抽出</li> <li>・ [ ] 及び集計</li> <li>・ [ ] の抽出</li> </ul>				入出力帳票 (画面)	入力帳票 (画面) 名	出力帳票 (画面) 名																				
	<table border="1"> <tr> <td>開発区分</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 新規・修正・その他</td> <td>利用開始区分</td> <td>庁内・その他 ( )</td> </tr> <tr> <td>データ発生部署</td> <td></td> <td>サービス (開始) 時期</td> <td>04年1月11日</td> </tr> <tr> <td>開発希望期間</td> <td>自3年12月 至3年12月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理サイクル</td> <td colspan="3"><input type="checkbox"/> 定時 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 随時 ( )</td> </tr> <tr> <td>機器の手当の要否</td> <td colspan="3">要 ( ) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 不明</td> </tr> </table>					開発区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規・修正・その他	利用開始区分	庁内・その他 ( )	データ発生部署		サービス (開始) 時期	04年1月11日	開発希望期間	自3年12月 至3年12月			処理サイクル	<input type="checkbox"/> 定時 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 随時 ( )			機器の手当の要否	要 ( ) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 不明			検索画面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [ ]</li> <li>・ 抽出データ</li> <li>・ [ ]</li> <li>・ 集計</li> <li>・ [ ]</li> </ul>
	開発区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規・修正・その他	利用開始区分	庁内・その他 ( )																							
	データ発生部署		サービス (開始) 時期	04年1月11日																							
	開発希望期間	自3年12月 至3年12月																									
処理サイクル	<input type="checkbox"/> 定時 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 随時 ( )																										
機器の手当の要否	要 ( ) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 不明																										
開発方法				システム開発部門		情報セキュリティ確保のための措置等	DB に接続する [ ] は、当システム専用で他システムのデータを参照できない。																				
開発方法及び開発部門	<input checked="" type="checkbox"/> 自己開発 <input type="checkbox"/> 支援開発		初回開発は、大阪国税局。(現行1回目)																								
	<input type="checkbox"/> 外部委託開発		委託先	経費	千円																						

【大分類：総務（情報管理）、中分類：システム関係書類、編さん区分：個別、保存期間：システム運用廃止後5年】

(様式12)

# 外部設計書

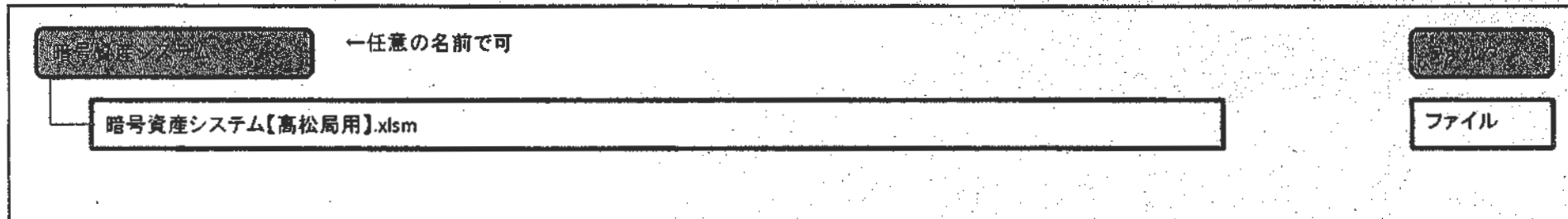
システム名 暗号資産システム  
案件番号 高松-03-005  
作成年月日 令和4年1月11日  
作成バージョン 001  
作成者 情報システム課 システム企画係

	情報システム課					開発支援業者	
	課長	主任技術分析部門長	係長	担当者	担当者		担当者
日付	1/12	1/12	1/12	/	1/11	/	1/11
確認印							

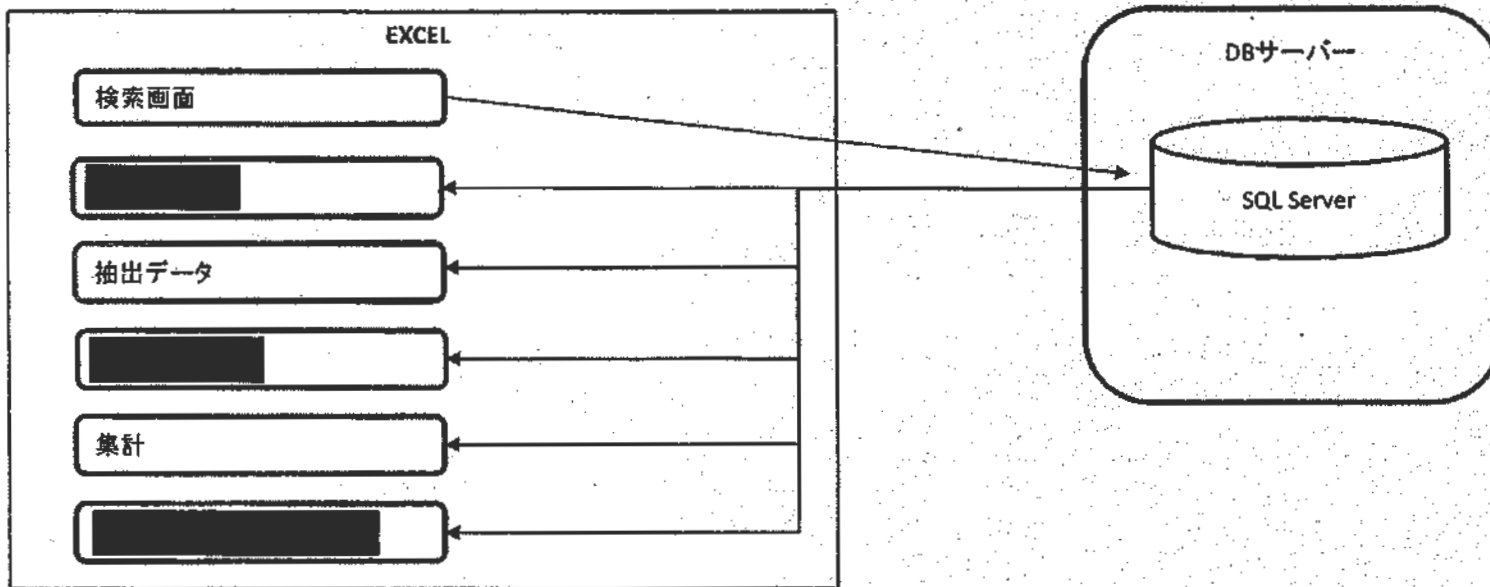
### 1. システム概要

アプリケーション	EXCEL 2013
データベース	SQL Server
開発言語	VBA (大阪局開発)

### 2. フォルダ/ファイル構成



### 3. 画面構成



No	種類	テーブル名 / ビュー名	説明
1	テーブル	暗号資産システム用_TB1_ [REDACTED]	
2	テーブル	暗号資産システム用_TB2_ [REDACTED]	
3	テーブル	暗号資産システム用_TB3_ [REDACTED]	
4	テーブル	暗号資産システム用_ [REDACTED]	
5	ビュー	View_暗号資産システ用_ [REDACTED]	

No	項目名	PK	データ型	長さ	null可	説明
1			nvarchar	50	○	
2			nvarchar	50	○	
3			nvarchar	50	○	
4			nvarchar	250	○	
5			nvarchar	250	○	
6			nvarchar	300	○	
7			nvarchar	50	○	
8			date		○	
9			nvarchar	50		
10			date		○	

No	項目名	PK	データ型	長さ	null可	説明
1			nvarchar	50		
2			nvarchar	50	○	
3			nvarchar	50		
4			nvarchar	200		
5			nvarchar	50		
6			date		○	
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						



No	項目名	PK	データ型	長さ	null可	説明
1			nvarchar	50		
2			nvarchar	50	○	
3			datetime		○	
4			nvarchar	50	○	
5			nvarchar	50	○	
6			float		○	
7			float		○	
8			float		○	
9			nvarchar	200	○	
10			nvarchar	200	○	
11			nvarchar	100	○	
12			nvarchar	100	○	
13			nvarchar	500	○	
14			nvarchar	50	○	
15			nvarchar	50	○	
16			date		○	

No	項目名	PK	データ型	長さ	null可	説明
1			date			
2			nvarchar	50		
3			float			

No	項目名	PK	データ型	長さ	null可	説明
1						暗号資産システム用_TB2_より
2						暗号資産システム用_TB1_より
3						暗号資産システム用_TB1_より
4						暗号資産システム用_TB1_より
5						暗号資産システム用_TB1_より
6						暗号資産システム用_TB1_より
7						暗号資産システム用_TB2_より
<pre> SELECT dbo.暗号資産システム用_TB2_ dbo.暗号資産システム用_TB1_ dbo.暗号資産システム用_TB1_ dbo.暗号資産システム用_TB1_ dbo.暗号資産システム用_TB1_ dbo.暗号資産システム用_TB1_ dbo.暗号資産システム用_TB2_ FROM dbo.暗号資産システム用_TB1_ RIGHT OUTER JOIN dbo.暗号資産システム用_TB2_ dbo.暗号資産システム用_TB1_ = dbo.暗号資産システム用_TB2_ </pre>						